

芸術院新会員に8人選出

書道家・井茂圭洞氏ら

日本芸術院（三浦朱門院長）は30日、芸術活動に顕著な功績があったとして、歌舞伎俳優の市川団十郎（本名堀越夏雄）氏（66）や作家の池沢夏樹氏（67）、書道家の井茂圭洞（本名井茂雅吉）氏（76）〓神戸市北区〓ら8人を新会員に選出し

たと発表した。12月15日付で田中真紀子文部科学相が発令し、会員は計112人になる。

市川氏は日本芸術院賞をはじめ数々の受賞歴があり現代を代表する歌舞伎役者の一人。池沢氏は芥川賞を受賞した「ステイル・ライフ」などの小説

執筆などが評価された。

このほか、人形浄瑠璃文楽人形遣いの吉田養助（本名平尾勝義）氏（79）〓芦屋市、日本画家の山崎隆夫氏（72）、洋画家の池口史子氏（69）、彫刻家の神戸峰男氏（68）、文芸評論家の三浦雅士氏（65）が選ばれた。

井茂氏は「大変光栄だが、まだまだ道半ば。書は余白の芸術と言われるが、師の深山龍洞先生は

日本芸術院が新会員に選出した8人の業績と略歴は次の通り。

放射	福
各地	島
(文科省集)	形
	田
	台
	岡
	森
	幌
	青
	札

『要目』と呼ばれた。今後は行間の緊張感や響き合いなど見えにくい部分をこそ極められるよう、命の与えられる限り創作に励みたい」と話した。

吉田氏は「大変な重責を感じている。文楽の人形遣いとしては63年ぶりの選出であり、自分を育ててくれた文楽、ひいては古典芸能、芸術全般に恩返しをすることも、芸術を通じた幸せを多くの人に伝えられるよう、努力してゆきたい」とのコメントを出した。



井茂 圭洞（いしげ・けいいち）〓

本名井茂雅吉。兵庫県立兵庫高在学中に書道部顧問だった故・深山龍洞氏に師事。中国の古典や日本の平安古筆などから独創性豊かな書風を確立。01年日展内閣総理大臣賞、03年日本芸術院賞、05年神戸新聞平和賞。阪神・淡路大震災からの復興をうたった皇后陛下御歌碑（みづた）〓神戸・東遊園地〓の文字を揮毫（きごう）。一東書道会会長。京都教育大名誉教授。神戸市兵庫区生まれ、同市北区在住。